

令和5年度

事業計画書

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

公益財団法人筑紫野市文化振興財団

令和5年度公益財団法人筑紫野市文化振興財団事業計画書

I. 基本方針

公益財団法人筑紫野市文化振興財団は、定款に「文化施設の管理運営を効率的かつ円滑に行い、市民の文化的生活の向上及び地域文化の振興に寄与すること」を目的に掲げ、その実現に向けて取り組んでいる。

筑紫野市から指定管理者の指定を受けて4期3年目（令和3～7年度）となる令和5年度は、定款及び筑紫野市文化会館の管理に関する基本協定書に定めるところの文化芸術の振興に関する事業を実施する。

また、財団の運営にあたっては、将来にわたって継続的に公益財団法人としての使命を果たすため、人材育成の強化を図っていく。

定款に定める事業（第4条関係）

1. 市民の文化・芸術の振興に関する事業
2. 文化の拠点となる施設の整備及び管理運営に関する事業
3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II. 事業内容

1. 市民の文化・芸術の振興に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

①公演事業の実施について

定款に則り、市民の文化的生活の向上及び地域文化の振興に寄与する事業等を行う。

令和5年度のテーマ

『光ふたたび ～穏やかに 心愉しく～』

- (1) 本市に縁のある個人、団体とともに、幅広い世代の市民が文化芸術活動と出会う事業を行う。本市出身のプロの落語家2人による「ちくしの寄席」が令和5年度、20回目の節目の回を迎えるため、これを記念して来春、感謝の「新春ちくしの寄席」を開催する。また、本市出身の、世界で活躍しているプロのヴァイオリニストによる4年ぶりのコンサートを開催する。これら

の事業をとおして、鑑賞する愉しきや感動する心と出会い、日々の生活に潤いと活力を生み出すことを目指す。

- (2) 当会館は身近な文化施設を目指して、市民や諸団体と連携した事業展開を行ってきた。そうした取り組みのひとつとしてNHK全国放送公開番組「上方演芸会」のラジオ公開収録を当会館で行う。また、筑紫野市が文化芸術推進事業のひとつとして取り組んでいる「ちくしの人形劇まつり」の番外編としてハンガリーの無形文化財に選ばれた人形芝居「マイクロポディウム」と日本の「肩掛け人形芝居」を鑑賞する機会を提供する。

今年度開催する全18事業をとおして、長く続くコロナ禍の閉塞感を打ち破ろうという思いと祈りを込めて、ふたたび、文化という希望の“光”を掲げ、『文化の風』が吹くまち、ちくしの」の実現のため、「文化芸術」を文化会館から発信することで更なる文化の広がりを目指す事業を実施する。

②定期情報誌の発行及びホームページの運営

当財団の活動、事業の広報・周知をするため情報誌「トピック」を隔月刊で45,000部発行し、市内全世帯に無料配布するとともに市内各施設（図書館、生涯学習センター及び各コミュニティセンターなど）にも送付する。

また、ホームページやFacebookで施設の紹介や利用案内、催し物案内などを行い、市民への周知と利用者の増加に努める。

2. 文化の拠点となる施設の整備及び管理運営に関する事業（定款第4条第1項第2号関係）

①筑紫野市文化会館の管理運営について

(1) 施設の利用の許可及び使用料の収受に関すること

筑紫野市文化会館の利用承認等業務及び使用料の収納業務を的確に行うとともに、利用率向上のため、利用者には適切・積極的なサービスに努める。

また、施設の貸与については、条例に基づき公益目的で利用する場合は優

先的に貸与する。

(2) 施設及び附属設備の維持管理に関すること

利用者や入館者が安全で安心して快適に利用できるよう、施設全般の適正な維持管理に努める。

(3) 災害等に備えて防火避難訓練等の実施

災害等に備えて、消防用設備保守点検及び防火避難訓練を行う。

3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1号第3項関係）

①文化施設の貸与事業

公益目的以外でも施設利用の要望があるため、条例に基づき物販利用などは使用料を4倍に設定するなど、公益目的と差を付けて施設貸与を行う。

②物品販売等に関する事業

施設利用者等が物品販売等を行う際に、販売手数料を徴収する。

4. その他

財団職員の知識、技術の向上を図るため、講座、説明会及び研修会に参加し、研鑽に努める。

別 表

令和5年度 公演事業月別年間事業計画表

(定款第4条第1項第1号関係)

月	事業名	事業種別	会場	概要	企画番号
5年 4	NHK全国放送公開番組 「上方演芸会」	鑑賞型	大ホール	ラジオ番組「上方演芸会」の公開収録。 NHK福岡放送局、筑紫野市、当財団による共催事業。	8
5 ・ 10	あなたもピアニスト!	その他	大・多目的ホール	グランドピアノの弾き込みの為、コンクール等の出演をめざす人を対象に練習機会を提供。	5
5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9	音楽の楽しみ方講座2023 ～レアな“音”語り～	教養講座型	多目的ホール	演奏とその楽曲にまつわる話を解説することで、より多面的に楽曲を味わう講座。色んなジャンルの音楽の次世代への継承をめざす。シリーズ化にして実施する。	16
9	ちくしのミュージックフェスタ with DA・N・KA・I Vol.7	参加創造型	大ホール	実行委員会と共催。“団塊世代”の楽曲を演奏する世代を越えたグループによる発表と交流。	10
10	第17回ハーモニーフェスタ in ちくしの	参加創造型	大ホール	幼児から高齢者までの市内の合唱グループとゲストによる発表と交流。	11
11	音楽の楽しみ方講座2023スペシャル 野田愛子&イグナツ・リシェツキ リサイタル	鑑賞型	大ホール	演奏とその楽曲にまつわる話を解説する場を提供し、より多面的に楽曲を味わうことでクラシック音楽の次世代への継承をめざす。	4
12	第38回名曲コンサート	鑑賞型	大ホール	九州交響楽団員を中心としたアンサンブル福岡による、恒例のクラシックコンサート。	1
6年 1	第二十回ちくしの寄席 感謝祭 立川生志 “ふるさと応援” 落語会	鑑賞型	大ホール	本市出身のプロ落語家・立川生志と柳家さん光による日本の伝統芸能・話芸を披露。	2
	ちくしの人形劇まつり・番外編 《超絶技巧の小さな劇場》 ミクロポディウム&肩掛け人形芝居 特別公演 (仮称)	鑑賞型	多目的ホール	ハンガリーの無形文化財に選ばれた「ミクロポディウム」と日本の「肩掛け人形芝居」の競演。	9
3	夢野久作と杉山三代研究会 第11回研究大会	教養講座型	未定	平成23年度に開催した文化塾「杉山家3代と筑紫野」の継承事業。	13
	ちくしのブラスフェスタ Vol.5	育成支援型	大ホール	市内中学校、高等学校、社会人の10団体による吹奏楽団の発表と交流。「メセナちくしの“吹奏楽祭”」継承事業。	12
調整中	〈文化活動アウトリーチ事業〉 学校 de 落語会 Vol.4	鑑賞型	小・中学校	本市出身のプロ落語家による学校公演。日本の伝統芸能の継承をめざす。	3
	市民企画公募事業 プロデューサーズ 2023	育成支援型	文化会館	市民の企画・制作イベントを公募する。発表の機会を提供し、市民の文化活動を支援する。	6
	〈文化活動アウトリーチ事業〉 学校 de コンサート	鑑賞型	小・中学校	プロの音楽家による学校公演生の音楽に触れ機会を提供する。	7
	筑紫野市文化会館 開館40周年記念誌作成	その他	—	開館40周年を記念して記念誌を作成する。	17
	筑紫野市文化会館 開館40周年記念ロゴマーク作成	その他	—	開館40周年を記念してロゴマークを作成する。	18

通 年	文化活動団体支援事業	育成支援型	—	筑紫野市ちくしの少年少女合唱団、筑紫野市文化協会、(特)ちくしの子ども劇場、筑紫野市吹奏楽団、ちくしの混声合唱団、NPO法人えんげき広場c u eの活動を支援する。	1 4
	文化活動ボランティア育成事業 サポーターズバンク	育成支援型	—	公演事業の運営等を支援する人材の育成。	1 5